

建学の精神					「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」			
芸術学部教育目標					芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。			
学部共通科目					芸術学部のディプロマポリシー			
科目区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。「技能・表現」
				学部共通科目のディプロマポリシー				
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
グローバルな多様性社会に必要な知識を身に付ける	フアンデーション	1	31031-1 3103A-1 3103B-1	女子美基礎講座	◎	○		○
			31061-1 3106A-1	女子美の教養	◎	○		○
	ジェンダー研究	2～4	3203A-2_4	ジェンダーとアート研究	○	○	◎	
		1～4	32061-1_4 3206A-1_4	歴史の中の女性	◎		○	
			32091-1_4 3209A-1_4	女性と法	◎	○		
			32121-1_4 3212A-1_4	ジェンダー論	◎		○	
			32151-1_4 3215A-1_4	ジェンダーとアート概論	◎		○	
	国際社会と日本・文化	2～4	32181-2_4 3218A-2_4	情報とアート	○	◎	○	
			3221A-2_4	人権・ダイバーシティとアート	◎	○	○	
		1～4	32241-1_4 32242-1_4 3224A-1_4 3224B-1_4	哲学	◎		○	
			32271-1_4 3227A-1_4 3227B-1_4	歴史学	◎		○	
			32301-1_4 3230A-1_4 3230B-1_4	文学	◎		○	
			32331-1_4 3233A-1_4 3233B-1_4	文化人類学	◎		○	
			32361-1_4 3236A-1_4	思想史	◎		○	
			32391-1_4 3239A-1_4	コミュニケーション論	◎			○
			32421-1_4 3242A-1_4	比較文化論	◎			○
			32451-1_4 3245A-1_4	異文化理解	◎			○
			32481-1_4 3248A-1_4	言語学	◎			○
			32511-1_4 3251A-1_4	伝統文化論	◎			○
			32541-1_4 3254A-1_4 3254B-1_4 3254C-1_4 3254D-1_4	法学(日本国憲法)	◎	○		
			32571-1_4 3257A-1_4	社会福祉学	◎	○		
			32601-1_4 3260A-1_4	国際関係論	◎	○		
			32631-1_4 3263A-1_4	経済学	◎	○		
			32661-1_4 3266A-1_4	観光学	◎	○		
		1	3269A-1 3269I-1	教育原論	◎	○		
		1～4	32721-1_4 3272A-1_4	アートと法入門	◎	○		
			32751-1_4 3275A-1_4	芸術文化政策論	◎	○		
			32781-1 32782-1_4 3278-1_4 3278B-1_4 3278C-1_4	日本語A	○			◎
			32811-1_4 3281A-1_4 3281B-1_4 3281C-1_4	日本語B	○			◎

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」			
芸術学部教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。			
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー			
科目区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。「技能・表現」
				学部共通科目のディプロマポリシー			
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。「技能・表現」
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力
グローバルな多様性社会に必要な知識を身に付ける	自然環境と人間	2～4	32841-2_4 3284A-2_4	環境とアート	○	◎	○
			32871-2_4 3287A-2_4	身体とアート	○	◎	○
		1～4	32901-1_4 3290A-1_4	数理科学	◎		○
			32931-1_4 3293A-1_4 3293B-1_4	生命科学	◎		○
			32961-1_4 32962-1_4 3296A-1_4	心理学	◎		○
			32991-2 3299A-2	教育心理学	◎	○	
		1～4	21241-1_4	青年心理学	◎	○	
			32AF1-1_4 32AFA-1_4	環境論	◎	○	
			32AI1-1_4 32AI2-1_4 32AI3-1_4 32AI4-1_4 32AIA-1_4 32AIB-1_4 32AIC-1_4 32AID-1_4	スポーツ演習A	○	◎	
			32AL1-1_4 32AL2-1_4 32AL3-1_4 32ALA-1_4 32ALB-1_4	スポーツ演習B	○	◎	
			32AO1-1_4 32AOB-1_4 32AOC-1_4	健康科学A	◎	○	
			32AR1-1_4 32ARA-1_4 32ARB-1_4	健康科学B	◎	○	
			32AU1-1_4 32AUA-1_4	精神保健	◎	○	
			32AX1-1_4 32AXA-1_4	行動心理学	○	◎	
			32BA1-1_4 32BAA-1_4	身体機能論	◎	○	○

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」			
芸術学部教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。			
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー			
科目区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。「技能・表現」
				学部共通科目のディプロマポリシー			
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。「技能・表現」
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力
美大生としての基礎力・創造力を養う	芸術	2～4	33031-2.4 3303A-2.4	音楽とアート	○	○	◎
		3	24271-3 2427A-3	古美術研究	○	○	◎
		1～4	33091-1.4 3309A-1.4 3309B-1.4	西洋美術史概説	○		◎
			33121-1.4 3312A-1.4	西洋美術史特論A	○		◎
			33151-1.4 3315A-1.4	西洋美術史特論B	○		◎
			33181-1.4 3318A-1.4	西洋美術史特論C	○		◎
			33211-1.4 3321A-1.4 3321B-1.4	日本美術史概説	○		◎
			33241-1.4 3324A-1.4	日本美術史特論A	○		◎
			33271-1.4 3327A-1.4	日本美術史特論B	○		◎
			33301-1.4 3330A-1.4	日本美術史特論C	○		◎
			33331-1.4 3333A-1.4 3333B-1.4	東洋美術史概説	○		◎
			33361-1.4 3336A-1.4	東洋美術史特論A	○		◎
			33391-1.4 3339A-1.4	東洋美術史特論B	○		◎
			33421-1.4 3342A-1.4	美学	○		◎
			33451-1.4 3345A-1.4	現代美学	○	○	◎
			33481-1.4 3348A-1.4	芸術学A	○		◎
			33511-1.4 3351A-1.4	芸術学B	○		◎
			33541-1.4 3354A-1.4	芸術学C	○		◎
			33571-1.4 3357A-1.4	現代美術論	○	○	◎
			33601-1.4 3360A-1.4	デザイン史A	○		◎
			33631-1.4 3363A-1.4	デザイン史B	○		◎
			33661-1.4 3366A-1.4	印刷概論	○	○	◎
			33691-1.4 3369A-1.4	美術解剖学A	○		◎
			33721-1.4 3372A-1.4	美術解剖学B	○		◎
			33751-1.4 3375A-1.4 3375B-1.4	図学A	○	○	◎
			33781-1.4 3378A-1.4 3378B-1.4	図学B	○	○	◎
			33811-1.4 3381A-1.4	書道A	○		◎
			33841-1.4 3384A-1.4	書道B	○		◎
			33871-1.4 3387A-1.4	文化遺産学	○	○	◎
			33901-1.4 3390A-1.4	写真史	○		◎
			33931-1.4 3393A-1.4 3393B-1.4 3393C-1.4	色彩学A	○	○	◎
			33961-1.4 33962-1.4 3396A-1.4 3396B-1.4 3396C-1.4	色彩学B	○	○	◎

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」				
芸術学部 of 教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。				
学部共通科目				芸術学部 of ディプロマポリシー				
科目 区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。 「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。 「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。 「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。 「技能・表現」
				学部共通科目 of ディプロマポリシー				
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。 「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。 「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。 「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。 「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
			33991-1.4 3399A-1.4	造形心理学	○	○	◎	

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」				
芸術学部教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。				
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー				
科目区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。 「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。 「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。 「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。 「技能・表現」
				学部共通科目のディプロマポリシー				
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。 「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。 「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。 「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。 「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
アートを社会と生活に生かす	実践するアート	1～4	34031-1_4 34032-1_4 34033-1_4 34034-1_4 3403A-1_4 3403B-1_4 3403C-1_4 3403D-1_4 3403F-1_4	プロジェクト・スタディーズ	○	◎	◎	◎
			34061-1_4 3406A-1_4	アーティスト・イン・レジデンス	○	◎	◎	◎
			34091-1_4 3409A-1_4	国際芸術プログラム	◎	◎	○	◎
			34121-1_4 3412A-1_4	地域共創学	◎		○	
			34151-1_4 3415A-1_4	アーティスト・イン・レジデンス概論	◎		○	
			34181-1_4 3418A-1_4	カラーコーディネート基礎	◎		◎	
			34211-1_4 3421A-1_4	表現と癒しの営み	◎		◎	
			34241-1_4 3424A-1_4	子ども発達論	◎		◎	
			34271-1_4 3427A-1_4	インテリアデザイン史	◎		○	
	キャリアアトラシー	3・4	25601-3_4 他	インターシッヅ1		◎	○	◎
			25601-3_4 他	インターシッヅ2		◎	○	◎
			25601-3_4 他	インターシッヅ3		◎	○	◎
			25601-3_4 他	インターシッヅ4		◎	○	◎
		1	34421_1 3442A_1	博物館概論	◎	○		
		1～4	34451-1_4 3445A-1_4	キャリア形成A		◎		○
			34481-1_4 3448A-1_4	キャリア形成B		◎		○
		2～4	34511-2_4 3451A-2_4	キャリア形成C		◎		○
			34541-2_4 3454A-2_4	キャリア形成D		◎		○
		1～4	34571-1_4 34572-1_4 3457A-1_4 3457B-1_4 3457C-1_4 3457D-1_4 3457E-1_4 他	情報メディア基礎演習	◎		◎	

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」			
芸術学部教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。			
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー			
科目区分	年次		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。「技能・表現」
				学部共通科目のディプロマポリシー			
		科目ナンバリング (2025年4月より運用)		多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組む実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。「技能・表現」
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力
語学力を高め世界で活躍する	語学力を高める	1	35031-1 3503A-1他	Joshibi Foundation English A	◎		◎
			35061-1	Joshibi Foundation English B	◎		◎
		2～4	35091-2.4 3509A-2.4	Joshibi Art English A	◎	○	◎
			35121-2.4 3512A-2.4	Joshibi Art English B	◎	○	◎
			35151-2.4 3515A-2.4	English in Film and the Performing Arts A	◎	○	◎
			35181-2.4 3518A-2.4	English in Film and the Performing Arts B	◎	○	◎
		1～4	35211-1.4 35212-1.4 3521A-1.4	Joshibi Global English A	◎		◎
			35241-1.4 35242-1.4	Joshibi Global English B	◎		◎
			35271-1.4 3527A-1.4	English Conversation A	○		◎
			35301-1.4 3530A-1.4	English Conversation B	○		◎
			35331-1.4 35332-1.4 35333-1.4 3533A-1.4 3533B-1.4 3533C-1.4	フランス語ⅠA	◎		○
			35361-1.4 35362-1.4 35363-1.4 3536C-1.4	フランス語ⅠB	◎		○
			35391-1.4 3539A-1.4 3539B-1.4 3539C-1.4	イタリア語ⅠA	◎		○
			35421-1.4 3542A-1.4 3542B-1.4	イタリア語ⅠB	◎		○
			35451-1.4 3545A-1.4	ドイツ語ⅠA	◎		○
			35481-1.4 3548A-1.4	ドイツ語ⅠB	◎		○
			35511-1.4 3551A-1.4 3551B-1.4	中国語ⅠA	◎		○
			35541-1.4 3554A-1.4	中国語ⅠB	◎		○
		2～4	35571-2.4 3557A-2.4	フランス語ⅡA	◎		○
			35601-2.4 3560A-2.4	フランス語ⅡB	◎		○
			35631-2.4 3563A-2.4	イタリア語ⅡA	◎		○
			35661-2.4 3566A-2.4	イタリア語ⅡB	◎		○
			35691-2.4 3569A-2.4	ドイツ語ⅡA	◎		○
			35721-2.4 3572A-2.4	ドイツ語ⅡB	◎		○
			35751-2.4 3575A-2.4	中国語ⅡA	◎		○
			35781-2.4 3578A-2.4	中国語ⅡB	◎		○